

2011年度学校評価の振り返り結果 ～2012年度の重点課題～

作成： 聖母被昇天学院中学校高等学校
聖母被昇天学院中学校高等学校評価委員会

2011年度学校評価アンケート実施に伴い、保護者の皆様にご協力いただきましたこと心より感謝申し上げます。教職員に実施しました自己評価アンケートと合わせて検証いたしました。本校の課題を真摯に見つめながら、解決に向けて取り組みます。また、良い評価をいただいた事項につきましては、レベルアップを目指し、学校運営の改善に努めてまいります。

本校の教育内容の更なる充実に向けては、保護者をはじめ関係の皆様にご理解いただき、本校への信頼を高めていくことが重要であると考えています。

以下、中学校高等学校(以下中高と称します)の保護者、教職員に実施しました2011年度の事業に関するアンケートの項目について結果を踏まえ評価をまとめました。

1. 教育目標

(1) 『誠実』『隣人愛』『喜び』学院モットーの具現化

① 「社会を変革する女性 ～人生の目的意識をもった女性～ の育成」

* 生き甲斐＝人の役に立つこと 人に必要とされること 《体験的に感じとる教育》

* あたり前と思えることが、あたり前でないと気付くことができる

《想像力豊かな女性を育てる教育》

* 人生の目的意識をもって進路を見出す 進路の幅を広げる取り組み

《高い志を育てる教育》

② 「厳しさの中に、思いやりとあたたかさを兼ね備えた女性の育成」

* 自分自身に厳しさをもつことができる人に 《誠実》

* 自分のことのように人を愛することができる人に 《隣人愛》

* 共に高め合い、響き合い、共に喜び共に泣くことができる人に 《喜び》

2. 重点目標及び課題

(1) 教育の実践のために、まずは一人ひとりの教職員が模範となって教育活動に従事し、志を高くもち、自らを高め、教職員集団を高める

* 日々、心から生徒を迎える * すべては生徒のために

(2) 組織力・教職員力アップ

* 組織の見直し(主任制の導入)

4部(教務部、進路指導部、生徒指導部、入試広報部) + 中学校主任・高等学校主任

* 図書教育のために教員を配置

(3) 個々の生き方、第一志望実現のための支援

(4) 社会性を身につけるための教育

(5) 地域との関係強化 ～地域に開かれた学院になる～

(6) 危機管理 安全・安心 《適度な緊張感を維持する》

3. 2011年度学校評価アンケートについて

	保護者	教職員
実施期間	2月29日～3月9日	3月1日～3月6日
質問項目	<ul style="list-style-type: none"> ・教育目標 ・教育活動 (学習指導・生活指導・課外活動・進路指導・その他特色ある活動) ・情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育目標 ・教育活動 (学習指導・生活指導・課外活動・進路指導・国際交流・人権教育) ・情報発信 ・組織運営
評価方法	4件法による回答 強く思う、思う、思わない、わからない	4件法による回答 強く思う、思う、思わない、わからない
回収率	71%	100%

【保護者アンケート集計】

(1) 建学の精神や「誠実・隣人愛・喜び」のモットーが生徒に浸透していると思いますか？

強く思う	思う	思わない	わからない	無回答	計
15	141	41	25	5	227
6%	62%	18%	11%	2%	100%

(2) 宗教行事・学校生活を通じて、宗教的情操やキリスト教精神は養われていると思いますか？

強く思う	思う	思わない	わからない	無回答	計
24	146	31	25	1	227
10%	64%	13%	11%	0%	100%

(3) 授業内容についてどのように思われますか？

満足	ほぼ満足	やや不満	不満	無回答	計
19	133	60	9	7	228
8%	58%	26%	3%	3%	100%

(4) 「わかりやすい授業」への取り組みでは、教員の努力を感じられますか？

強く思う	思う	思わない	わからない	無回答	計
18	129	27	49	4	227
7%	56%	11%	21%	1%	100%

(5) 土曜講習・水曜講習などは内容・時間などが充実していると思いますか？

強く思う	思う	思わない	わからない	無回答	計
16	93	61	51	7	228
7%	40%	26%	22%	3%	100%

(6) 学校内外で生徒心得・マナーは守られていると思いますか？

強く思う	思う	思わない	わからない	無回答	計
14	122	59	29	4	228
6%	53%	25%	12%	1%	100%

(7) 生徒会活動は活発に行われていると思いますか？

強く思う	思う	思わない	わからない	無回答	計
19	127	13	63	6	228
8%	55%	5%	27%	2%	100%

(8) クラブ活動は活発に行われていると思いますか？

強く思う	思う	思わない	わからない	無回答	計
34	124	42	22	6	228
14%	54%	18%	9%	2%	100%

(9) 特別宗教活動は活発に行われていると思いますか？

強く思う	思う	思わない	わからない	無回答	計
29	143	14	38	4	228
12%	62%	6%	16%	1%	100%

(10) 登下校はきちんとできていると思いますか？

強く思う	思う	思わない	わからない	無回答	計
30	137	29	25	7	228
13%	60%	12%	10%	3%	100%

(11) あいさつはできていると思いますか？

強く思う	思う	思わない	わからない	無回答	計
40	145	25	11	7	228
17%	63%	10%	4%	3%	100%

(12) 「じっくり話し合う」進路指導は実践されていると思いますか？（高校生のみ）

強く思う	思う	思わない	わからない	無回答	計
9	65	19	25	110	228
3%	28%	8%	10%	48%	100%

(13) 大学からの出張講義など進路選択についての行事は充実していると思いますか？（高校生のみ）

強く思う	思う	思わない	わからない	無回答	計
3	62	21	28	113	227
1%	27%	9%	12%	49%	100%

(14) お子様の将来の進路についてどのようにお考えですか？

国公立大	私大	専門学校	その他	無回答	計
31	154	3	21	11	220
14%	70%	1%	9%	5%	100%

(15) 指定校推薦など大学との連携は充実していると思いますか？

強く思う	思う	思わない	わからない	無回答	計
23	138	33	30	4	228
10%	60%	14%	13%	1%	100%

(16) 進路指導通信など進路についての情報発信は充実していると思いますか？

強く思う	思う	思わない	わからない	無回答	計
11	119	38	54	6	228
4%	52%	16%	23%	2%	100%

(17) 人生設計や職業選択などのキャリア教育は充実していると思いますか？

強く思う	思う	思わない	わからない	無回答	計
7	63	69	84	5	228
3%	27%	30%	36%	2%	100%

(18)総合的な学習（中学ではAHの時間、高校では朝の読書）の時間が、充実していると思いますか？

強く思う	思う	思わない	わからない	無回答	計
15	114	19	78	2	228
6%	50%	8%	34%	0%	100%

(19)人権について、さまざまな学習を通じて浸透していると思いますか？

強く思う	思う	思わない	わからない	無回答	計
16	139	18	51	4	228
7%	60%	7%	22%	1%	100%

(20)フィリピン・フランスなどの海外の姉妹校生徒との国際交流は活発だと思いますか？

強く思う	思う	思わない	わからない	無回答	計
40	150	12	24	2	228
17%	65%	5%	10%	0%	100%

(21)配布プリントなどを通じて、必要な情報が保護者へ迅速・適正に伝えられていると思いますか？

強く思う	思う	思わない	わからない	無回答	計
26	149	25	24	4	228
11%	65%	10%	10%	1%	100%

(22)ホームページを通じ学校の情報を内外に発信できていると思いますか？

強く思う	思う	思わない	わからない	無回答	計
17	130	29	48	4	228
7%	57%	12%	21%	1%	100%

(23)学校と保護者との連携はとれていると思いますか？

強く思う	思う	思わない	わからない	無回答	計
16	146	34	29	3	228
7%	64%	14%	12%	1%	100%

【保護者アンケート自由記述より主なご意見】

- ・シスターをお見かけすることが少なくなりキリスト教を感じるものが少なくなっていると思います。シスターから学ぶことも多いと思います。
- ・学習面での個人差をどのように埋めているのか見えない部分を多く感じます。補習も中間期末試験前に強化している感じで、英語教科のみ活発で他の教科の補習制度もお願い出来ればよいと思っています。キャリア教育なども即戦力的なものがあると保護者も勉強になります。
- ・土曜授業を取り入れた方が学力向上につながると思います。希望者だけの土曜講習では底上げは出来ないと思います。
- ・土曜講習について、もう少し選択できる科目を増やして欲しい。
- ・先生によって授業が分かりにくい時があるようです。生徒の言葉遣いも気になります。家庭でも注意はしていますが、学校でもご指導をお願いいたします。
- ・学習以外のマナーや言葉遣い、行儀など女子校ならではの教育も積極的に行って欲しい。
- ・クラブ活動について、下級生が休むということを言いにくい状態だと思います。
- ・大学進学を見据えた指導をより充実させていただきたい。
- ・大学入試について、様々な推薦入試がありますので、分かりやすく説明していただきたいと思います。またそれに向けた具体的な対策も希望します。

- ・個人面談ですが、できれば三者面談の前に二者（教師・親）があればと思います。行事予定で保護者の見学可能な行事に予めしるし等をつけていただければと思います。
- ・テスト期間中や短縮授業の時、各学年の下校時間に合わせてスクールバスの本数を増やして欲しいです。
- ・スクールバスの利用者が少ないようです。回数券の導入など利用したい時だけ使えるようにしてもらいたいです。

4. 総合的な評価結果

保護者・教職員アンケートに共通する項目を中心に結果をまとめました。

(1) 教育目標の浸透について

教育目標の浸透を図るため、教職員が全ての教育活動において「建学の精神・モットー」を意識し取り組みました。特に全体朝礼、聖堂訪問などの講話で、繰り返し生徒に語りかけました。保護者の評価は前年度より12%上昇し、68%の保護者の方が浸透していると思うと回答いただいています。しかし、教職員の回答では浸透していると思うが60%に留まり、教育目標を浸透させるためにどう取り組むかを検証します。

「宗教行事・学校生活を通じて、宗教的情緒やキリスト教的精神は養われているか」の項目については、保護者は74%、教職員は89%が「思う・強く思う」と回答していることから、行事や生活において生徒への浸透は一定評価をいただいておりますが、生徒・教職員の意識から行動へと更に繋がることを期待されていると感じます。

(2) 学習指導について

「わかりやすい授業」への取り組みについて、教員の努力が感じられるかという問いに対して保護者の回答が、前年度の48%から63%と15%の上昇がみられました。授業研究を奨めた結果に一定の評価をいただきました。しかし、このことは永遠の課題であり日々努力を続けてまいります。

しかし、「土曜講習・水曜講習の充実」については、教職員の77%に対して、保護者の評価は47%で前年度より3%下降しています。課外の講習などについては、発展的内容への取り組みや一人ひとりに合わせた指導を行なっていますが、生徒の現状とニーズを捉え、講習内容の精選や受験対策の強化に取り組み、その内容を保護者の皆様にもわかりやすく発信することが課題と考えます。

また、与えられることだけでなく、「自ら学ぶ生徒の育成」を意識した教育活動の実践が今後重要であると考えます。

(3) 生活指導について

「登下校指導」については、教職員は81%できていると思っているのに対して、保護者の評価は前年度より9%上昇したものの73%でした。「あいさつ指導」については、保護者80%で前年度より2%上昇。教職員も80%できていると感じています。早朝の登校指導の成果として、前年度より改善してきている傾向がみられますが、これから社会に進出する生徒達が社会生活で最も大切なエチケットとマナーを身につけられるようレベルアップに取り組んでまいります。

(4) 課外活動について

「生徒会活動」についての問いに対して、保護者63%で前年度より3%上昇。教職員は53%と評価は前年度と横這い状況です。それに対し、「特別宗教活動」について保護者は91%（前年度78%）、教職員は81%が活発に活動していると回答しています。六年一貫の活動を通じて養われる社会性、問題解決能力、協調性などを意識し、生徒会活動、クラス活動の更なる活性化に努めます。また、保護者には、公開行事や校外活動に参観していただけるよう呼びかけてまいります。

(5) 進路指導について

指定校推薦などの大学との連携については、70%の保護者が充実していると回答されています。大学との連携については評価をいただいています。しかし、「キャリア教育の充実」、「出張授業など進路選択についての行事の充実」については、保護者に30%の支持を得ている状況に留まっています。出張授業（高等学校）、進路LHR（中高全学年）の実施内容については「進路通信」（2011年度9号発行）等でお知らせしていますが、不十分であり課題と感じます。キャリア教育については、全ての教育活動で意識付けし、内容の精選、充実、情報の発信に努めてまいります。

(6) 国際交流・人権教育について

2011年度は、当初の予定では4月にフィリピンの姉妹校2校とフランスの姉妹校から研修生を迎え、日本校と合わせて3校の交流を計画していました。しかし、東北大震災の影響を受け、フランス・ボルドー校の生徒は日程を延期し10月の来日となりました。しかし、それぞれの姉妹校との交流の機会を持つことができ、また、本校からも10名の研修生を夏に派遣しました。アンケートの結果でも前年度並みの評価を受けています。ホストファミリー、父母の会の皆様の多大なるご理解とご協力に感謝申しあげます。また、このような交流をはじめ、中学2年生の語学研修などの行事をはじめ日常の取り組みにより国際理解教育の充実に努めます。

人権教育については、保護者67%、教職員60%という状況で、前年度並みの結果でした。社会の状況に着目し、生徒の人権意識の向上に努めます。

(7) 情報発信について

学校からの情報発信について、教職員は100%伝えられていると感じているのに対して、保護者は76%でした。前年度より評価は6%向上しています。こまめに情報を発信するよう努めていますが、結果として保護者に行き届いていない現状が見られます。メルポコの利用やホームページの利用も含め、発信内容をわかりやすく、確実にお伝えできる工夫を検討します。また、父母の会や各保護者との連携についても検討し、教育内容についてのご理解ご協力を促進できるよう取り組んでまいります。

5. 2012年度取り組むべき課題

1. 教育の実践のために、まずは一人ひとりの教職員が模範となって教育活動に従事し、志を高くも自らを高め、教職員集団を高める
 - (1) 学院のモットーを日々意識し教育活動を展開する
 - (2) 宗教教育・宗教行事・姉妹校との研修旅行の目的を再認識し充実を図る
 - (3) 授業力・教職員としての資質向上ため日々の研鑽に努める
 - (4) 学校行事の目的を再確認し更なる充実に取り組む
2. 組織力・教職員力アップ
 - (1) 運営委員会を中心に、課題を認識し、意識を高め教育活動に取り組む
 - (2) 組織体制強化と検証を行う
 - (3) 教職員力向上のための研修を企画し取り組む
3. 重点課題
 - (1) 教職員が一致した認識のもと教育活動が展開できるよう取り組む
 - (2) 教育内容の充実と教育力向上のため各分掌の協力体制を強化する
 - (3) 父母の会、対外諸機関・団体との連携を図る
 - (4) 中学校・高等学校（一部）新教育課程の円滑な実施に取り組む
 - (5) 授業力向上のため各教科の課題を集約し、改善に努める
 - (6) 学力向上のため生徒成績データを集約し、情報を発信する
 - (7) 基本的な生活習慣、社会で通用するスキルを身に付けさせる

- (8) 生徒会活動・クラブ活動の活性化に取り組む
- (9) 生徒の状況を集約し、各学校会主任と連携し、指導・支援に努める
- (10) 一人ひとりの使命を意識させ、生き方を見いだせる機会を提供する
- (11) 早期受験対策に取り組み、第一希望合格を目標に支援する
- (12) 模試データ等により生徒の現状を把握し、情報発信を行う
- (13) 学院の特徴・生徒の頑張りを広く内外に発信する

4. その他の課題

- (1) 一貫性を強調するため教育内容を検討し、発信する
- (2) 学校会・学年会・分掌の連携を密にし、情報の共有を図る
- (3) 中1・高1は年度当初にオリエンテーション合宿を実施する
 - ①学校生活の規律を意識させ、学習に取り組む姿勢養うきっかけとする
- (4) 高等学校コース制の充実のため現状を検証する
 - ①グローバル・アドバンスコースそれぞれに意識付けの取り組みを強化する
- (5) 父母の会・地域との関係強化 ～開かれた学院になるために～
- (6) 危機管理 安全・安心 《適度な緊張感を維持する》

6. 学校関係者評価

- (1) 学院のモットー、教育目標の浸透に対して意識的に取り組んだ様子が伺える。
- (2) 学習指導、生活指導は、保護者の評価も上昇し一定の評価を得ている。更なる改善に期待したい。
- (3) 進路指導については、特にキャリア教育について内容の充実と情報の発信をお願いしたい。
- (4) 行事、国際交流の取り組み等、ホームページにより情報の更新が頻繁になされていた。
- (5) 情報が保護者にタイムリーに行き届き、教育活動の理解に繋がるよう期待したい。
- (6) 課題に対する研究と検証により、一層の教育内容の充実と実践を期待したい。